

おきなわ小児看護研究会 講演会

子どもと家族のトータルケア

～小児がん・AYA世代のがん患者とその家族への支援～

日時:2019年6月15日(土) 14:00～16:00

会場:北部地域看護系人材育成支援施設(看護学科棟)

対象:子どもと家族のケアに関心のある方

参加費:無料

講演:子どもと家族のトータルケア

～小児がん・AYA世代のがん患者とその家族への支援～

講師:小嶋リベカ氏

国立がん研究センター中央病院緩和医療科HPS



小嶋リベカ(こじまりべか)

British Association of Play Therapists認定プレイセラピスト、臨床心理士、公認心理師。英国ローハンプトン大学大学院プレイセラピーコース修了。米国でのグリーフサポート研修及び臨床、英国のホスピスなどでのセラピスト研修及び臨床を経て、現在は国立がん研究センター中央病院緩和医療科でがん患者とその家族をサポートする職に従事。共著「がんの親をもつ子どもたちをサポートする本」(青海社)、「子どもとつむぐものがたり」(日本キリスト教団出版局)。

2人にひとりが、がんになると言われる時代です。しかし、がん治療の進歩は目覚ましく、たとえがんを患っても、多くの方は普段通りの生活が送れるようになってきました。一方で、子どもやAYA世代と言われる15歳から40歳未満のがん患者とその家族は、就学・就労・次世代を生み育てるといった様々な課題を抱えています。そこで、今回、小児がん・AYA世代のがん患者とその家族への支援について考えていきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

お問い合わせ

名桜大学看護実践教育研究センター【0980-51-1118】